

令和6年度茨城県高体連ハンドボールジュニア大会兼田中杯要項

- 1 主 催 茨城県高等学校体育連盟
- 2 主 管 茨城県高等学校体育連盟ハンドボール専門部
- 3 期 日 令和6年9月7日（土）・9月8日（日）
- 4 会 場 ひたちなか市総合運動公園体育館 日立第一高等学校体育館
日立第二高等学校体育館 水戸桜ノ牧高等学校体育館
- 5 競技規定 2024年（財）日本ハンドボール協会競技規則による。但し、選手20名登録
20名出場を認める。
- 6 競技方法 (1) 予選リーグを行い、上位チームにより決勝トーナメント戦を行う。ただし、
参加チーム数によって、競技方法を変更する場合がある。
- 7 種 目 男子の部、女子の部
- 8 引率・監督 (1) 引率責任者は、当該校の職員（但し、事務職員・技術職員を除く）とし、
参加選手の行動に対して責任を負うものとする。
また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第7
8条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱す
る校長は県高体連会長に事前に届け出ること。
(2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、
傷害保険・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とす
る。
- 9 大会参加資格
(1) 参加生徒は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期過程
を含む）に在籍する生徒であること。
(2) 参加生徒は、県高体連に加盟している高等学校生徒で、（公財）日本ハンド
ボール協会に加盟登録されているチームであること。
(3) 1年生だけの参加とする。ただし、参加チーム数によって、競技方法を変更
する場合がある。
(4) チーム編成は、全日制、定時制、通信制各課程の生徒による混成は認めない。
(5) 合同チームによる大会参加を認める。
(6) 統廃合の対象になる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参
加を認める。
(7) 転校後6ヶ月未満のものは、参加を認めない。（外国人留学生もこれに準じ
る）ただし、一家転住等やむをえない場合は、県高等学校体育連盟会長の承認
があればよい。
(8) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要と
する。
【大会参加資格の別途に定める規定】
 - 1 学校教育法第82条の2、83条の学校に在籍している生徒であること。
 - 2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加を認める条件

- ア 県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
- ウ 各学校にあっては、地区の予選会から出場が認められ、専門部での出場条件が満たされていること。
- エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べ著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

- ア 県高等学校体育大会開催規準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(9) 大会参加制限

- 1 1チームの人員は、監督1名、役員3名、選手20名以内とする。
- 2 外国人留学生の出場枠について（出場枠を設けている専門部に適応）
 - ア 学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学している生徒であること。
 - イ 在籍校が、県高等学校体育連盟に加盟していること。
 - ウ 年齢は、平成20年4月2日以降に生まれたものとする。（平成20年は年度で移行する）
 - エ 短期留学は認めない。
 - オ 大会登録人数20名のうち2名までとし、競技出場も7名中2名までとする。

10 申込および締切

申込締切 令和6年 8月27日（火） 必着

守谷高等学校 滝 優太 先生宛

〒302-0107 守谷市大木70番地 TEL 0297-48-6409 FAX 0297-45-8479

※各チーム責任者は地区委員長への参加の有無の報告もお願いします。

抽選会 令和6年 9月 3日（火）勝田工業高等学校

※付記 組合せ抽選会は、監督抽選です。